

史跡松本城整備基本計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

- 1 募集期間
令和6年1月13日（土）から令和6年2月11日（日）までの30日間
- 2 閲覧方法
市ホームページ
窓口（文化財課、松本城管理課、行政情報コーナー及び各地区地域づくりセンター）
- 3 実施結果
件数
34件（4人）
提出方法
ア 直接提出 1件（1人）
イ ファクシミリ 19件（1人）
ウ 電子メール 14件（2人）
意見等に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	11件
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	1件
ウ 参考とする意見	案を修正はしないが、施策等の実施段階で参考とするもの	8件
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	3件
オ その他	その他の意見	11件
計		34件

4 意見等の概要及び市の考え方（同一趣旨の意見についてはまとめています。）

	項目	意見等の概要	市の考え方
1	計画全般	策定委員会の委員に、もっと市民を加える必要があるのではないか。	【エ 対応が困難な意見】 専門的な検討が必要なため、委員会は各分野の専門家で構成しました。
2	計画全般	ホームページのどこに計画案があるか分かりにくい。	【オ その他】 分かりやすいホームページとなるよう、今後の参考とします。
3	計画全般	計画書の章立てが多すぎる。もっと減らせると思う。	【エ 対応が困難な意見】 計画書の構成は、文化庁の様式に基づいて作成したものであり、構成は原案のとおりとします。

	項目	意見等の概要	市の考え方
4	計画全般	松本城の管理体制が、管理部門と整備部門で分かれてしまっている。計画の事業を進めていくためにも、管理や観光、普及や文化財保存活用を一体的に行う総合的な組織体制が必要ではないか。	【ウ 参考とする意見】 現状の課題を整理し、計画的に事業が実施できるよう、組織体制を検討します。
5	計画全般	平成11年に策定された「松本城およびその周辺整備計画」がどのように引き継がれているかを記載すべき。	【イ 趣旨同一の意見】 第1章のP1に沿革を記載し、第6章のP96に、周辺整備計画の課題を本計画にどう引き継いでいるかを記載しています。
6	表紙	第1期の着手は、2023年でなく、2024年ではないか。 (同一趣旨の意見あり)	【オ その他】 第1期の計画対象期間は、令和5年度から令和14年度までとしています。
7	1ページ 第1章 第1節 計画策定の沿革	「松本城およびその周辺整備計画」は、松本市独自の計画ではない。	【エ 対応が困難な意見】 「松本城およびその周辺整備計画」は、文化庁の様式に基づいて作成した本計画と対比して、「独自」と表現したものであり、記載は原案のとおりとします。
8	2ページ 第1章 第4節 計画の対象範囲	江戸時代の史料では、暘谷霊社ではなく、陽谷霊社と記されており、修正すべき。	【ア 反映する意見】 P2の第1図の中の「暘谷霊社」を「陽谷霊社」に修正しました。
9	15ページ 第2章 第2節 松本城・城下町及びその周辺の歴史的環境	信府統記の記述で分かりにくい部分があるため、修正すべき。	【ア 反映する意見】 P15の25行目に「石川氏の時代に」という記載を追加しました。

	項目	意見等の概要	市の考え方
10	28ページ 第2章 第5節 松本城 周辺の社会的環境	駐車場の名称が違うのではないか。	【ア 反映する意見】 P28の5(1)イ駐車場の「東洋計器大手門駐車場」を「松本城大手門駐車場(東洋計器大手門駐車場)」に修正しました。
11	34ページ 第2章 第6節 松本城 とその周辺の法的規則	都市計画法以外の他法令にかかわる内容を記載しているのではないか。	【ア 反映する意見】 P34の6(2)オ防火・準防火地域の記載について、「建築物については建築基準法に基づき、防火上の制限を受けます」という記載に修正しました。
12	60ページ 第3章 第2節 史跡等 の指定の現状	「水堀が良好に現存する」と記載しているが、誤りではないか。	【ア 反映する意見】 P60の2(4)の「石垣、水堀等が良好に残存し」という記載を、「石垣等の遺構が良好に残存し」という記載に修正しました。
13	65ページ 第3章 第3節 史跡等 の公開活用のための諸条件の把握	太鼓門は内部公開可能な建物であることから、積極的に公開してほしい。	【オ その他】 耐震対策工事終了後は、内部公開を行い、伝統的な木造建築の様子等の理解促進を図ります。
14	66ページ 第3章 第3節 史跡等 の公開活用のための諸条件の把握	パンフレットの種類がもっとあるのではないか。	【ア 反映する意見】 P66の3(2)のパンフレット配布について、「7種類」を、スペイン語を加えた「8種類」に修正しました。

	項目	意見等の概要	市の考え方
15	77ページ 第5章 第2節 整備における現状と課題	足駄塀の周知について、東側の足駄塀は図には示されているが、本文には記述がない。	【ア 反映する意見】 P77の 足駄塀の周知について「埋橋が架けられている場所にはかつて足駄塀が」という記載を、「埋橋が架けられている場所及び本丸東側には、かつて足駄塀が」という記載に修正しました。
16	77ページ 第5章 第2節 整備における現状と課題	足駄塀の周知について、「東」内堀側の「足駄塀」は、写真史料が比較的多く残されているため、早期の復元を目指すことはできないか。東側に実物があれば、「埋橋」周辺の幕末期の様子もいっそうイメージしやすくなる。	【ウ 参考とする意見】 足駄塀の復元整備等を行うためには、絵図、写真、発掘調査の成果等が必要となります。今後も、総合的に情報の収集や整理を行い、引き続き復元整備等を検討していきます。
17	79ページ 第5章 第2節 整備における現状と課題	二の丸御殿が再現されれば、観光客の分散化や導線の変化、また新しい活用ができる施設になる。復元すべきではないか。	【ウ 参考とする意見】 二の丸御殿の復元整備等を行うためには、絵図、写真、発掘調査の成果等が必要となります。今後も、総合的に情報の収集や整理を行い、引き続き復元整備等を検討していきます。
18	79ページ 第5章 第2節 整備における現状と課題	二の丸御殿の跡の再整備について、「より良い姿」、「引き続き調査研究とは」何か。	【オ その他】 二の丸御殿跡は、現在平面表示という形で整備されています。整備から30年以上経過しており、劣化している部分もあるため、再整備の際にはより良い整備手法を検討します。
19	79ページ 第5章 第2節 整備における現状と課題	太鼓門は、既に現在耐震対策工事を実施中である。工事が必要との記載を修正すべき。 (同一趣旨の意見あり)	【ア 反映する意見】 P79の 太鼓門の耐震対策について「耐震対策工事が必要です」という記載を「耐震対策工事を実施しています」に修正しました。

	項目	意見等の概要	市の考え方
20	80ページ 第5章 第2節 整備における現状と課題	博物館解体に伴う、発掘調査は終わっているのではないか。	【オ その他】 解体工事等の際に、史跡を毀損することがないように、今後も追加の発掘調査又は立会が必要です。
21	81ページ 第5章 第3節 整備の優先順位	整備の図の本来の内堀のラインが違う。	【ア 反映する意見】 P81の第34図の本来の内堀のラインを修正（南側に拡張）しました。
22	88ページ 第5章 第3節 整備の優先順位	管理事務所の移転は、前の計画で早期に行うことになっていた。	【オ その他】 管理事務所の移転は、移転先や、移転後の管理・警備体制等の課題に検討の時間を要するため、整備時期を第3期以降としました。
23	88ページ 第5章 第3節 整備の優先順位	二の丸御殿の復元は、前の計画で早期に行うことになっていた。	【オ その他】 二の丸御殿跡の再整備については、絵図、写真、発掘調査の情報を総合的に整理し、整備手法を第3期以降に検討します。
24	89ページ 第5章 第3節 整備の優先順位	足駄堀周知、二の丸御殿跡の再整備とは何か。	【オ その他】 足駄堀の周知とは、P77の記載のとおり、かつて足駄堀が設置されていた場所について、幕末期本来の姿を周知する方法を検討することを考えています。 二の丸御殿跡の再整備とは、P79の記載のとおり、整備から30年以上経過した二の丸御殿跡の再整備について検討することを考えています。
25	95ページ 第6章 第4節 めざすべき姿	二の丸全体の空間の整備や活用をどのように検討するか、第1期の大きな課題として記載すべき。	【ウ 参考とする意見】 二の丸の整備は、第2期の大きな課題と考えており、今後の計画の中で検討します。

	項目	意見等の概要	市の考え方
26	96ページ 第6章 第4節 めざすべき姿	表15に整備時期を表記すべき。	【オ その他】 P96の表15では、周辺整備計画と本計画の関連性を示しています。
27	152ページ 第7章 第4節 その他の計画	第1期に行う計画について、南・西外堀の復元、堀の浚渫以外の内容が、「4その他の計画」にまとめられている。もう少し丁寧な記載がされるべきではないか。	【ウ 参考とする意見】 「その他」とした事業の実施に当たっては、今後、個別に具体的な計画を作成します。
28	152ページ 第7章 第4節 その他の計画	石垣カルテの作成と同時に、天守建物内部の細部写真撮影や測量など現状把握を詳細におこなっておく必要がある。	【ウ 参考とする意見】 ご提案の内容は本計画の対象外であるため、天守耐震等の天守の整備事業の中で検討します。
29	153ページ 第7章 第4節 その他の計画	サイン計画は第1期で、早急に実施が可能と考えられるので、具体的な計画を記載すべきではないか。	【ウ 参考とする意見】 最新の技術を取り入れたサインを体系的に設置するため、今後、具体的な計画を作成します。
30	154ページ 第7章 第4節 その他の計画	動線計画図(案)に博物館や旧開智学校等からの動線がない。	【ア 反映する意見】 P154の第73図に「史跡外からの動線」を追加しました。